

市民のひろば ~明るく元気な いわき市を目指して~

レポート②14

今月号は、ふくしまデスティネーションキャンペーンで、磐城平城本丸跡地の無料開園を実施している「平まちなか復興まちづくり計画推進プロジェクトチーム」マネージャーの武田友紀さんに、磐城平城本丸跡地の活用やまちなかの活性化に向けた取り組みについて、インタビューした内容をお伝えします。



武田友紀さん（平まちなか復興まちづくり計画推進プロジェクトチームマネージャー）

Q 磐城平城本丸跡地の無料開園を実施することとなった経緯について、お聞かせください。

磐城平城跡地やその歴史などを活用して、まちづくりに生かしていこうという考えは、以前より計画されており、当プロジェクトチームで、活用方法の検討を進めていました。

このような中、昨年十月に、ふくしまデスティネーションキャンペーン（ふくしまDC）に、磐城平城本丸跡地を活用できないかとの相談を受け、観光の面だけでなく、今後の活用を考える上でも、市民の皆さんに磐城平城を知っていただく良いきっかけになると考えました。

また、土地の所有者も「市民の財産でもある磐城平城跡地を、ぜひ皆さんに公開したい」と快く了承していただいたことから、公開に向けた

会議を行い、十二月から整備を開始しました。

準備期間が非常に短く、公開の前日まで工事が行われていましたが、どうにか間に合うことができました。

Q 市民の皆さんの反応はどのようなものですか。

反響の大きさに大変驚いています。四月一日に公開が始まってからひと月ほどで、一万人を超える来場がありました。また、各種イベントにも多くの皆さんにお越しいただいています。特に、歴史研究者による本丸跡地ガイドには、一度に平均四十人の参加があり、好評を得ています。

Q 磐城平城本丸跡地の公開のほか、実施している取り組みについて、お聞かせください。

地区内の大型商業施設三社と連携



多くの来場者で賑わう磐城平城本丸跡地

して、まちなかの活性化のための活動を行っています。

最近では、まちを花や緑で彩り、まちに来られる皆様の心を明るくしたいとの思いから、各施設にプランターを設置し、花を飾る「まちなか花いっぱい運動」を行っています。

Q 今後の目標・抱負をお聞かせください。

今回、ふくしまDCに参加したことで、磐城平城本丸跡地の活用について、一つのきっかけづくりができたと考えています。

今後も、まちなかの活性化のために、今できることを積み重ねていきたいと思っています。

磐城平城本丸跡地の無料開園は、六月の土・日曜日にも実施していますので、ぜひご来場ください。



まちなか花いっぱい運動

いわきの五十年を振り返る

湯本駅

明治から大正、昭和の各時代、温泉と炭鉱の駅として、多くの歴史を見続けてきた湯本駅舎。この建物が

二代目駅舎として完成したのは、開業から四十年を経た昭和十一（一九三六）年四月のことでした。

その二代目も、いわき市合併を迎える頃には三十年

を経過していました。昭和三十年代から始まったレジャーの普及、これに伴う旅客輸送の増加により、湯本温泉の玄関口となる湯本駅の旅客数も増えていきま

した。加えて、昭和四十一（一九六六）年一月には、常磐ハワイアンセンター（現スパリゾートハワイアンズ）が開業して、団体客も増え、駅舎の改築は必至となりました。

いわき市は来年十月に、市制施行五十年を迎えます。本市のこれまでの歩みを、市内各所の過去と現在の写真を比較し、エピソードを交えながら振り返ります。



2代目の湯本駅舎（昭和40（1965）年12月、いわき市所蔵）



3月にリニューアルオープンとなった現在の湯本駅舎

新装駅舎は昭和四十二（一九六七）年三月のことしかし、この駅舎も半世紀を経て老朽化が進んだことから、平成二十七（二〇一五）年三月に、温泉資源を活用した暖房装置や足湯の導入に加え、環境に配慮した駅舎としてリニューアルされました。

（いわき地域学会 小宅幸一）

※いわき市内の昔の写真をお持ちで、提供いただける方は、ふるさと発信課（☎22・7503）までご連絡ください。

5月19日(火)の市役所本庁舎、各支所・市民サービスセンターでの放射線量測定値

庁舎・支所	平(本庁)	小名浜	勿来	常磐	内郷	四倉	遠野	小川	好間	三和	田人	川前	久浜・久
地上1m	0.101	0.038	0.043	0.059	0.048	0.054	0.055	0.057	0.056	0.081	0.069	0.068	0.127
市民サービスセンター	中央台	豊間	泉	測定時刻：10時 単位：マイクロシーベルト/時 出典：原子力規制委員会ホームページより									
地上1m	0.073	0.107	0.055	モニタリングポストは、マイクログレイ/時で測定されていますが、本表では1マイクログレイ/時=1マイクロシーベルト/時と換算して表示しています。 ※久之浜・大久支所は、改築工事のため、当面、久之浜西公園での測定値を掲載します。									

※過去における測定値、平成22年度の市内の状況については、0.04~0.07マイクロシーベルト/時で推移していました。（福島県ホームページより）

水道水の放射性物質の測定結果 水道局では、市内全12浄水場の水道水を週3回（遠野地区の3浄水場は週1回）検査しています。現在の検査結果は、放射性ヨウ素・放射性セシウムとも、全て不検出（1ベクレル/kg未満）であり、安心して飲んでいただけます。

放射線に関する問い合わせ窓口（県設置窓口） ☎0120-988-359 平日：8時30分~18時30分 土日祝：8時30分~16時